

## オカヤドカリ

【県内生息地】県本土南端部・南西諸島（地域を定めず指定）

【種 別】国指定天然記念物

【指定年月日】昭和 45 年 11 月 12 日



ムラサキオカヤドカリ

ヤドカリの仲間であるが、他のヤドカリと違って幼生期以外は陸上で生活する。夜行性で、昼間は海岸の近くの草むらや石の下に潜み、夜になると砂浜や水際に出てきて餌をあさる。食性は雑食で、野菜類や魚介類の死体などを好む。

本県には、ムラサキオカヤドカリ、ナキオカヤドカリ、オカヤドカリの 3 種が生息し、分布の中心は、種子島、屋久島以南の南西諸島の島々であるが、薩摩半島南部の頬娃町、大隅半島南部の佐多町にも生息している。

3 種のうち、ムラサキオカヤドカリが最も広く分布しているが、南に行くにしたがって他の 2 種の比率が高くなる傾向がある。